



平和と暮らしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F
TEL 093 - 592 - 5000 FAX 093 - 571 - 4346

北九州市民の会

検索

WEB : <http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail : koe@siminnokai.com



下北道路シンポジウムに80名参加

11月16日(土) 14時から小倉北区ムーブ大セミナー室で、北九州市民の会主催で「第12回市民講座 下北道路シンポジウム」が開かれました。三輪市民の会事務局がコーディネーター、パネラーは、田村貴昭衆議院議員、石田康高市議会議員、高瀬菜穂子福岡県議会議員、片山房一関市議会議員、吉田達彦日本共産党山口県委員会政策責任者の5人。



参加者から、質問や要望などが活発に出され下北道路の問題点が明らかとなり、税金の無駄使いともなる「そんなく道路」「安倍麻生道路」の建設をさせては行けないと改めて思い知らされました。

八幡市民会館の活用を求める連絡会(第45回)

11月19日(火)、経過報告として、教育文化委員会での口頭陳述(10月23日)と今後の対応を検討。有意義な「市民の集い」(11月4日)の成功についてひとり一人が感想をのべあった。今後の対応として、市長宛署名への取り組み、公開質問状の回答については、問題点を広く市民に知らせ運動を広めていく必要を確認した。「公共施設マネジメント施行規則・制定を求める」取り組みについても検討した。



次回は、12月17日(火) 10:00 大谷市民センター

散らぬなら散らせてみせよう安倍桜 平和ネットが19日定例行動

11月19日18時、厳しい寒さの中、平和をあきらめないネット毎月行動に29人が参加しました。宣伝行動は、「桜を見る会」に安倍後援会から大量招待されていることが明らかとなり、安倍首相の公的行事の私物化として大きな問題となっているなか、大きな垂れ幕「散らぬなら散らせてみせよう安倍桜」が出現。あきらめないネットの前田憲徳代表代行、北九州地区労連永富議長、池上弁護士、若者を代表して三浦さんなどがマイクを握り元気いっぱい訴えました。



公契約条例制定をめざす学習会

11月21日18時30分から戸畑生涯学習センター3階会議室で、「公契約条例制定をめざす学習会」が「北九州市に公契約条例を制定する会準備会」主催で開かれ、22団体46人が参加しました。この会の成功をめざし、加盟組合やこれまで協力共同の関係団体に訪問し参加を訴えました。学習会は、司会進行をかねて準備会事務局の永吉地区労連事務局長が学習開催までの取り組み、共同の呼びかけ、北九州市などへの陳情行動、先行実施の直方市への調査を行なったことなど経過報告。主催者挨拶は、準備会永富会長がこの間の取り組みなどについてふれる挨拶を行ないました。公契約条例実施状況など全国の状況について福建労北九州支部新屋敷書記長が報告、北九州市の状況については日本共産党北九州市議団石田団長が、9月議会(決算特別委員会)での市長質疑にふれた。石田議員「市内現場の実態調査を行ない、いくら賃金が上がっているか調査確認せよ」、市長「労使で決める賃金に市は介入すべきでない」、石田議員「介入ではなく、実態の把握だ。賃金がいくら上がったのか、根拠は何もない。世田谷では調査も要請もしている」等のやりとりを報告。又北九州市とほとんど変わらない世田谷区での2015年4月にスタートした公契約条例について、「出発点、3つの特徴、公契約の範囲、労働報酬下限額が決められている」ことなどわかりやすく説明がありました。学童保育クラブからは、契約の実態などについて報告がありました。参加者からの感想は、「まず第一歩として、このようなお話が聞けて良かったです。知ろうとすることから始めようと思いました」「学童の指導員の話(現状)を聞いて良かった」「言葉としては知っていても、なかなかしっかりと勉強する機会がなかったので良かったです。ただ、まだわかってないところも結構あるので勉強を続



けたいです」「公契約とは」について、わかりやすいチラシなどをつくって、現場に入っていけるような条件をつくってはどうか?」「世田谷区などの先進的な条例をもっと深く学ぶ必要あり」「市が委託している事業で働いている人たちの状況を把握して、共に運動する必要があると思う」「公契約は大事なことだと思うが、まだまだ周知が出来てないと思います。もっと取り組みが必要だと思います。」等16人の方から感想が寄せられました。(堀田和夫氏FBより)

第41回福岡県人権問題研究集会開かれる

11月23日(土)、粕屋町サンレイクかすやに800名が参加、今年も大いに学び、互いの絆を深め、憲法が息づき一人ひとりが輝く地域社会をつくっていこうという決意がみなぎる研究集会となりました。記念講演は、山田朗氏(明治大学文学部教授)「歴史から何を学ぶか、改憲問題は歴史認識の問題である」というテーマでわかりやすく戦争の理不尽さを縦横に語られた。午後からの分科会は、映画「否定と肯定」と杉島幸生弁護士が「インターネット上の差別表現と法的規制」について問題提起、参加者で討論をしました。



「戦争する国」めざす大軍拡予算ストップ! 「暮らし、福祉、教育、防災に回せ」の 声をあげよう 8団体が院内集会

11月27日、大軍拡予算を許さず、暮らし、福祉、防災に予算をまわせと8つの団体(※)が呼びかけた院内集会が開かれ、26団体73人が参加。自治労連も参加しました。

(※安保破棄中央、憲法会議、憲法共同センター、国民大運動、消費税廃止各界連、全国革新懇、中央社保協、日本平和委員会)



危機意識を共有し運動の再構築を

主催者を代表して、全労連の小田川義和議長があいさつ。大軍拡路線の「防衛」予算が組まれている一方、社会福祉をはじめ暮らしに係る予算が削減される現状に「危機意識を共有することが必要」と述べ、「1980年代から軍事費を削り暮らし・福祉に予算をまわせと運動してきたが、いま改めて運動を再構築して行く段階にある」と話し、この集会を機にとりくみを強めていくことを呼びかけました。

市民連合 山口二郎さん

「総選挙むけ、暮らしを重視した共通政策を野党に提案したい」

来賓として市民連合の山口二郎法政大学名誉教授が連帯あいさつをおこないました。山口さんは、来年中に予想される解散総選挙にむけ、「社会保障や生活支援を重視した共通政策を提案していきたい」と述べ、今後、専門家やさまざまな団体のみなさんと相談をしたいと語りました。集会では、東京新聞の論説委員で編集委員でもある半田滋さんから記念講演や、宮本徹衆議院議員(共産)からの情勢報告があったほか、5団体6名からの報告・決意表明がありました。

(自治労連速報第90号より)

リニューアルします! 市民の会ホームページ



10月10日(木)幹事会で提案され、承認された「市民の会」ホームページのリニューアル企画が進展しています。KOH青年グループの斬新な提案を受けながら広く青年層にも浸透するホームページ作りが検討されています。既存のホームページの情報はすべて残しながら、スマホにも対応、斬新なデザイン。「笑顔と希望の会」のTwitter、facebookのアカウントを「市民の会」として引き継ぎ、ホームページのトップ画面で展開します。その他盛り沢山なリニューアル。2020年1月中に完成、2月から公開される予定です。

中村哲さん逝く

12月4日(水)、中村哲さんが、アフガニスタンの復興に身をささげながら、理不尽に命を奪われた。中村さんは1984年にパキスタンのペシャワールでハンセン病患者の診療を始め、隣国アフガンに拠点を移した。2000年の大干ばつを契機に、井戸や農業用水路の整備を始めた。「薬で飢えは治せない」「100の診療所より1本の用水路」と訴えた。土木を独学し、重機を自ら運転した。地元の住民と1600本以上の井戸を掘り、1万6500ヘクタールの農地に水を供給して、65万人の生活を支えた。アジアのノーベル賞と呼ばれるマグサイサイ賞を受け、アフガン大統領から勲章や市民証も贈られた。現地の人々の厚い信頼を得ていた証です。8月24日(土)、わかまつ九条の会主催の中村哲講演会で明るく感動的なお話を聞いたばかりであった。どのように追悼すべきか、言葉がない。



日時：1月18日(土) 14:00～15:30
 会場：生涯学習総合センター 3F大ホール
 参加費：500円(大学生以下 無料)
 主催：さよなら原発!北九州集会実行委員会
 共催：グリーンコープ生協ふくおか北九州地域、NPO法人アースウォーカーズ
 二つは、さよなら原発!3.8北九州集会について
 集会要領をすべて決定。賛同者の現時点での確認とチラシ・ポスター原案。当日役割分担等を決定しました。次回実行委員会は、1月18日福島高校生報告会終了後(15:40)

充実した内容、第3回国保学校
 12月14日(土)、北九州社保協主催の第3回国保学校が開かれました。
 講義1は、「国保と後期高齢者医療制度」について
 北九州市保健福祉局の出前講演
 講義2は、「国保料引き下げと制度改善」について小倉民商からの報告
 講義3は、「民医連国保アンケートの取り組みから」について健和会総務部から報告
 講義4は、「国保44条の一部負担減免を活用した事例など」について大手町病院ソーシャルワーカーからの報告
 特に講義4は、40分報告のあと6グループに分かれたテーブルでそれぞれ提起された課題についてグループワークした。大変充実した内容の国保学校でした。

「対米英開戦」78年悲惨な戦争許さぬ 決意新たに

戦前の日本が、当時イギリス領だったマレー半島のコタバルやアメリカのハワイを奇襲した1941年12月8日から78年です。台湾・朝鮮半島を植民地化し、当時「満州」と呼ばれた中国東北部、さらに中国全土、東南アジアへと侵略戦争を拡大していった日本はこの日、対米英戦争を開始しました。45年8月の敗戦までに、アジア諸国民と自国民に甚大な被害を与えました。戦後の憲法は、その反省に立って制定されたものです。安倍晋三政権の改憲策動が強まる中、悲惨な戦争を許さぬ決意を新たにすることが重要です。

日本の侵略戦争によって、アジア諸国民で2000万人以上、日本国民でも310万人以上が犠牲になりました。アジア・太平洋の各地の被害は大きく、朝鮮からの徴用工や中国からの強制連行、日本軍「慰安婦」などの問題は、今も責任が問われています。日本国内でも大規模な空襲や広島・長崎への原爆投下、せいぜい地上戦となった沖縄などでおびただしい人命が奪われ、国土は荒廃しました。

戦争末期には、兵力不足を理由に、学業半ばの大学生や専門学校生も戦争に駆り出されました。現在の高校生や大学生と同じ世代の若者が銃を持たされ、海軍や陸軍の「特攻兵」などとして、命を落としたのです。

安倍首相が目指す9条の改憲は、自衛隊が大手を振って海外の戦争に参加する道を開くものです。文字通り「戦争する国」への逆戻りです。若い自衛隊員が、他国の人々を「殺し」、自らも「殺される」ことになりかねません。



日本が敗戦の際受け入れたポツダム宣言は、「日本国国民を欺瞞(ぎまん)し」「世界征服」の「過誤」を犯した権力は「永久に除去」せられると明記しています(第6項)。「安倍改憲」は、こうした原点にも反するものです。侵略戦争への反省もなく、改憲に固執する安倍政権に、国民の世論を集めて退陣を迫るようではありませんか。(赤旗しんぶんより)

第2回さよなら原発!北九州集会実行委員会

12月9日(月)、第2回さよなら原発!北九州集会実行委員会が開かれました。深江さん、棚次さんが話題提供をし、皆で学習をしました。主な議題は二つ。

一つは「福島の高校生が語る、東日本大震災とドイツで学んだ再生可能エネルギー」の取り組みについて



さよなら原発!金曜行動(376回)

12月13日(金)、師走の風は冷たい。それでもたくさんの方が金曜行動でさよなら原発をアピールし、署名活動に取り組んだ。今日で376回の金曜行動です。寒さが厳しくなるほど、故郷を奪われ仮設住宅に住む被災者の皆さんは、どんな思いで床につくのだろうかと思う。故郷の町汚れ、帰るあてなき福島に、今は白い花、咲く。あ〜許すまじ原発事故、二度と許すまじ福島を。われらの街に。年末12月27日(金)と年始1月3日(金)の金曜行動はお休みです。



八幡市民会館の活用を求める連絡会(第46回)

12月17日(火)上記連絡会が開かれました。12月19日(木)に開かれる情報公開審査会において、連絡会が主張する意見陳述について原案を検討した。多少の修正を加味して意見陳述と質疑応答に臨むことにした。

12月19日(木) 10:05～20分以内 意見陳述 10:30～20分以内 質疑応答

「八幡市民会館の再開を求める」これからの運動についても熱心な討議を重ねました。

1. 市長に対する公開質問状の回答結果をパンフレットにまとめ市民・団体に配布し理解を求める
2. 市民の集い第2弾を実施
3. 「八幡市民会館の用途変更」に反対し、文化財として登録を求める」署名運動を実施する

以上について実施の方向で頑張っていくことになりました。

次回連絡会：1月14日(火) 13:30

大谷市民センター

2団体の交流会：1月19日(日) 14:00

生涯学習総合センター



今後の予定

市民の会事務局会議
 日時：1月8日(水) 10:00
 場所：市民の会事務所

378回さよなら原発金曜行動
 日時：1月10日(金) 18:00
 場所：小倉駅デッキ

地区労連旗開き
 日時：1月10日(金)
 場所：リーセントホテル

女性の会幹事会
 日時：1月10日(金) 18:30
 場所：市職労本部

県日中友好協会第3回理事会
 日時：1月12日(日) 14:00
 場所：県事務所

379回さよなら原発金曜行動
 日時：1月17日(金) 18:00
 場所：小倉駅デッキ

福島の高校生が語る、東日本大震災とドイツで学んだ「再生可能エネルギー」
 日時：1月18日(土) 14:00
 場所：生涯学習総合センター

第3回さよなら原発北九州集会実行委員会
 日時：1月18日(土) 15:40
 場所：生涯学習総合センター

市民の会事務局会議
 日時：1月22日(水) 10:00
 場所：市民の会事務所

小倉タイムスを支援する会第2回総会
 日時：1月23日(土) 18:30
 場所：北方市民センター

380回さよなら原発金曜行動
 日時：1月24日(日) 18:00
 場所：小倉駅デッキ

憲法ネット連続講座
コスタリカの軌跡DVD上映
 日時：1月25日(土) 14:00
 場所：生涯学習C

高齢者福祉乗車券の実施を求める 請願署名運動キックオフ集会
 日時：1月30日(木) 18:30
 場所：戸畑生涯学習センター

「くらしと福祉」編集委員会
 日時：1月30日(木) 10:00
 場所：医福研

381回さよなら原発金曜行動
 日時：1月31日(金) 18:00
 場所：小倉駅デッキ